



2019年7月25日

日産自動車、2019年度第1四半期決算を発表

日産自動車株式会社(本社:神奈川県横浜市西区、社長:西川 廣人)は25日、2019年度の第1四半期決算を発表しました。

2019年度第1四半期の連結売上高は2兆3,724億円、連結営業利益は16億円、売上高営業利益率は0.1%となり、また当期純利益^{注1}は、前年同期比94.5%減の64億円となりました。

当該四半期は、グローバル全体需要の低迷及び販売正常化に向けた取り組みの継続などにより、販売台数が減少し、これにともなう売上高の減少や、規制対応に向けた投資、原材料費、為替などの外部要因が、収益を圧迫しました。

2019年度第1四半期財務実績

中国合弁会社に持分法を適用した2019年度第1四半期の財務実績は次の通りです。

(東京証券取引所届出 - 中国合弁会社に持分法を適用) ^{注2}	2018年度 第1四半期	2019年度 第1四半期	前年同期比
売上高	2兆7,166億円	2兆3,724億円	-12.7%
営業利益	1,091億円	16億円	-98.5%
売上高営業利益率	4.0%	0.1%	-3.9ポイント
経常利益	1,589億円	353億円	-77.8%
当期純利益 ^{注1}	1,158億円	64億円	-94.5%

2019年度第1四半期の平均レートは、1USドル109.9円、及び1ユーロ123.5円を使用しています。

中国合弁会社を比例連結した会計基準では、2019年度第1四半期の連結営業利益は401億円、売上高営業利益率は1.5%となり、当期純利益^{注1}は64億円となりました。

グローバル販売状況

2019年度第1四半期のグローバル全体需要は前年同期比6.8%減の2,250万台となる中、当社の販売台数は前年同期比6.0%減の123万1,000台となりました。

日本では、当社の販売台数は前年同期比2.6%減の12万6,000台となりましたが、3月にフルモデルチェンジした軽自動車の新型「デイズ」は、好調な販売を続けています。

会計年度が暦年ベースの中国では、販売台数は前年同期比2.3%増の34万4,000台となり、市場占有率は前年同期比0.7ポイント増の5.7%となりました。「シルフィ」や「キャッシュカイ」、「エクストレイル」が販売を伸ばしたことに加えて、ヴェヌーシア「T60」が販売をけん引しました。

米国では、35万1,000台となり、市場占有率は7.9%となりました。

ロシアを含む欧州では、前年同期比16.3%減の13万5,000台となり、市場占有率は2.5%となりました。ロシアにおける販売台数は前年同期比21.7%減の1万8,000台となり、同市場における市場占有率は4.1%となりました。

アジア・オセアニア、中南米、中東、アフリカをはじめとするその他市場の販売台数は前年同期比13.1%減の17万4,000台となりました。

事業構造改革の推進

当社は、安定的な収益性を確保できる事業基盤を再構築していくため、策定した事業構造改革を中期的かつ地に足のついた活動として取り組んでまいります。

コスト構造や生産体制などの見直しは足早に取り組み、販売の拡大および米国販売の回復に向けて、商品ポートフォリオの刷新など、ブランドの魅力度を上げながら着実な成長を果たしていく考えです。

2022年度までにグローバル生産能力を10%削減し、稼働率を高めます。同時に、生産能力の適正化にあわせ12,500名規模の人員削減を実施する予定です。また、商品ラインアップを2022年度までに10%以上効率化し、コアモデル及びそれぞれの市場における重要なモデルへの投資に重点を置き、商品競争力を高めます。

なお、これらの取り組みは、既に一部着手していますが、顕著な成果が得られるまでには、一定の時間を要する見込みです。

また、当社の成長、進化を進める原動力として、運転支援技術「プロパイロット」の搭載車種拡大や同技術の更なる進化、EVや「e-POWER」といった電動駆動車の市場投入拡大など、当社の強みである「ニッサン インテリジェント モビリティ」を軸に商品力を強化してブランド力の向上に取り組んでいきます。

更には、日本やフランスにおけるドライバーレスモビリティサービス事業の可能性の検討に向けたウェイモとの独占契約締結や、DeNA との新交通サービスの公道実証実験など、将来のビジネスオポチュニティの拡大に向けた取り組みを行ってまいります。

注1) 親会社株主に帰属する当期純利益

注2) 2013 年度から中国の合弁会社 東風汽車有限公司の連結方法が変わり、持分法が適用されています。本会計基準では、連結当期純利益に変化はないものの、連結売上高と連結営業利益には東風汽車の数値は含まれなくなります。

当社決算の詳細については、以下より資料をダウンロードいただけます。

www.nissan-global.com/JP/IR/FINANCIAL/

以 上

お問い合わせ先:

日産自動車株式会社 グローバルコミュニケーション本部
Tel:045-523-5521(企業)/5553(商品)/5520(IR)
<https://newsroom.nissan-global.com/> (プレス情報)
www.nissan-global.com/JP/IR/ (IR 情報)

読者からのお問い合わせ・ご相談は「お客さま相談室」
0120-315-232 (携帯・PHS対応) 9:00-17:00(年末年始を除く)
お問い合わせ・ご相談内容につきましては、お客さま対応や
品質向上のために記録し活用させていただきます。

	当第1四半期実績 20年3月期	前第1四半期実績 19年3月期	前年度実績 19年3月期
売上高 (注1)	23,724億円 (12.7%)	27,166億円 (1.6%)	115,742億円 (3.2%)
日本	9,577億円 (13.5%)	11,069億円 (0.7%)	45,749億円 (1.6%)
北米	12,796億円 (10.9%)	14,361億円 (10.4%)	60,973億円 (5.1%)
欧州	3,488億円 (22.1%)	4,480億円 (6.3%)	18,381億円 (12.1%)
アジア	3,323億円 (11.3%)	3,747億円 (5.9%)	15,734億円 (1.3%)
その他地域	1,690億円 (37.9%)	2,723億円 (29.8%)	10,627億円 (5.6%)
小計	30,874億円 (15.1%)	36,380億円 (1.3%)	151,464億円 (3.7%)
消去	7,150億円 -	9,214億円 -	35,722億円 -
営業利益 (注1)	16億円 (98.5%)	1,091億円 (28.8%)	3,182億円 (44.6%)
日本	181億円 (68.6%)	576億円 (39.5%)	1,679億円 (40.9%)
北米	7億円 (98.6%)	495億円 (2.6%)	721億円 (64.0%)
欧州	114億円 (-)	47億円 (-)	167億円 (-)
アジア	106億円 (40.3%)	178億円 (1.9%)	711億円 (32.7%)
その他地域	51億円 (-)	2億円 (-)	55億円 (-)
小計	129億円 (89.3%)	1,200億円 (24.8%)	2,889億円 (46.3%)
消去	113億円 -	109億円 -	293億円 -
経常利益	353億円 (77.8%)	1,589億円 (16.2%)	5,465億円 (27.2%)
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益	64億円 (94.5%)	1,158億円 (14.1%)	3,191億円 (57.3%)
1株当たり当期(四半期)純利益	1.63円	29.62円	81.59円
潜在株式調整後1株当たり当期(四半期)純利益	1.63円	29.62円	81.59円
為替レート	109.9円 / US\$ 123.5円 / EUR	109.1円 / US\$ 130.0円 / EUR	110.9円 / US\$ 128.4円 / EUR
設備投資 (注2)	849億円	605億円	5,099億円
減価償却費 (注2)	972億円	984億円	3,778億円
研究開発費	1,216億円	1,228億円	5,231億円
総資産	181,755億円	186,729億円	189,523億円
純資産	54,895億円	55,941億円	56,235億円
自己資本比率	28.2%	28.4%	28.0%
業績評価	減収減益	減収減益	減収減益

* 中国合弁会社持分法ベース

* ()内は対前年同期増減率

(注1) 本邦以外の地域に属する主な国又は地域は以下の通りである

- (1) 北米...米国、カナダ、メキシコ
- (2) 欧州...フランス、イギリス、スペイン、ロシア、その他欧州諸国
- (3) アジア...中国、タイ、インド、その他アジア諸国
- (4) その他地域...大洋州、中近東、南アフリカ、メキシコを除く中南米

(注2) 設備投資と減価償却費は、ファイナンスリース関連の金額を含む

	当第1四半期実績 20年3月期	前第1四半期実績 19年3月期	前年度実績 19年3月期
グローバル販売台数(小売)			
日本(軽を含む)	126千台 (2.6%)	130千台 (0.8%)	596千台 (2.1%)
北米	452千台 (6.3%)	482千台 (9.5%)	1,897千台 (9.3%)
(内米国)	351千台 (3.7%)	365千台 (9.5%)	1,444千台 (9.3%)
欧州	135千台 (16.3%)	162千台 (12.7%)	643千台 (14.9%)
アジア	415千台 (0.7%)	413千台 (4.0%)	1,888千台 (2.0%)
(内中国)	344千台 (2.3%)	336千台 (6.9%)	1,564千台 (2.9%)
その他	103千台 (17.2%)	123千台 (17.5%)	492千台 (0.8%)
計	1,231千台 (6.0%)	1,310千台 (3.0%)	5,516千台 (4.4%)
グローバル生産台数			
日本	181千台 (20.9%)	229千台 (6.6%)	901千台 (8.6%)
北米 (注1)	354千台 (8.7%)	388千台 (15.2%)	1,587千台 (6.3%)
欧州 (注2)	132千台 (30.8%)	191千台 (3.5%)	661千台 (15.0%)
アジア (注3)	449千台 (3.8%)	466千台 (4.3%)	2,046千台 (1.2%)
その他 (注4)	42千台 (1.5%)	43千台 (70.7%)	167千台 (15.8%)
計	1,158千台 (12.0%)	1,317千台 (4.0%)	5,362千台 (5.5%)

* ()内は対前年同期増減率

* グローバル販売台数及びグローバル生産台数の中国・台湾については、1 - 12月ベースの数字

(注1) 米国、メキシコの生産台数

(注2) 英国、スペイン、ロシア、フランスの生産台数

(注3) 台湾、タイ、フィリピン、インドネシア、中国、インド、韓国の生産台数

(注4) 南アフリカ、ブラジル、エジプト、アルゼンチンの生産台数

	当第1四半期実績 20年3月期	前第1四半期実績 19年3月期	前年度実績 19年3月期
連結売上台数			
日本	124千台 (0.4%)	124千台 (0.5%)	575千台 (1.9%)
海外	672千台 (16.4%)	804千台 (11.4%)	3,399千台 (9.7%)
計	796千台 (14.2%)	928千台 (10.0%)	3,974千台 (8.2%)
連結生産台数			
日本	181千台 (20.9%)	229千台 (6.6%)	901千台 (8.6%)
在外連結子会社	581千台 (14.2%)	678千台 (8.1%)	2,642千台 (7.9%)
計	762千台 (15.9%)	907千台 (7.7%)	3,543千台 (8.0%)

* 連結売上台数、連結生産台数は連結財務諸表のベースとなるものである